

## (仮称)今沢地区センター・(仮称)内浦地区センターの整備

沼津市では、地域のコミュニティ活動の拠点施設として地区センターを整備しており、現在、市内には13の地区センターが設置され、今年度、14箇所目の地区センターが門池地区にオープンします。そして今回、今沢地区及び内浦地区に地区センターを整備することとなりましたので、その概要についてお知らせします。

### ①(仮称)今沢地区センター

#### ■施設の概要

本施設は、地区の中心部に位置する今沢中央公園の東側に隣接する市営住宅の取り壊し後の跡地に、地区センター単独施設として整備します。

構造:鉄筋コンクリート造3階建

規模:建築面積 521.12㎡

延床面積 1階 472.10㎡ 2階 512.80㎡ 3階 512.80㎡

合計 1,497.70㎡

高さ:12.5m

開館予定日:平成26年12月中旬

工事費(見込み):約3億7千6百万円(建築主体、電気設備、衛生設備、空調設備)

#### ■施設の特徴

本施設は、(仮称)今沢地区センター建設委員会の皆様とともに施設のレイアウトを作り上げたもので、誰もが使いやすいユニバーサルデザインに配慮しております。また、LED照明やソーラーパネルの設置など、環境への負荷を軽減します。

また、狭い敷地を有効活用するため、3階建として1階に駐車スペースを確保しております。

- ◎ 1階には、地区センター出入口、エレベーター、駐車場(21台分)、駐輪場(12台分)、倉庫等を設けます。
- ◎ 2階には、事務室、調理実習室、和室、給湯室、図書室、男女トイレ、多目的トイレ、倉庫等を設けます。
- ◎ 3階には、大会議室(3部屋に分割可)、倉庫、男女トイレ、多目的トイレ、給湯室等を設けます。
- ◎ 屋上階には、災害時の為の避難スペースを設けています。また、環境面に配慮したソーラーパネルを設置し、発電した電気を施設内で活用することにより、環境への負荷を軽減します。



## ②(仮称)内浦地区センター

### ■施設の概要

本施設は、内浦三津地内の市立内浦小学校グラウンドの一角(海拔15.2m)に、同小学校体育器具庫等との合築により整備します。

構造:鉄筋コンクリート造2階建

規模:建築面積 467.33㎡

延床面積 1階 421.26㎡ 2階 403.76㎡ 合計 825.02㎡

うち地区センター分 784.70㎡ 学校施設分 40.32㎡

高さ:9.95m

開館予定日:平成27年2月1日

工事費(見込み):約2億7千万円(杭工事、建築主体、電気設備、衛生設備、空調設備)

### ■施設の特徴

本施設は、(仮称)内浦地区センター建設委員会の皆様とともに施設のレイアウトを作り上げたもので、誰もが使いやすいユニバーサルデザインに配慮しております。また、災害等の緊急時において、施設利用者の速やかな避難を図るため、建物2階東側から県道(伊豆長岡三津線)への連絡通路を設置します。

- ◎ 1階には、施設の管理運営を行うための地区センター事務室、小会議室、図書室、小学校体育器具庫、多目的トイレ、小学校屋外トイレ、男女トイレ、調理実習室、和室、市民窓口事務所、倉庫、エレベーター等を設けます。
- ◎ 2階には、大会議室(3部屋に分割可能)、多目的トイレ、男女トイレ、倉庫等を設けます。
- ◎ 現在の内浦市民窓口事務所は、地区センター内に移設します。

